

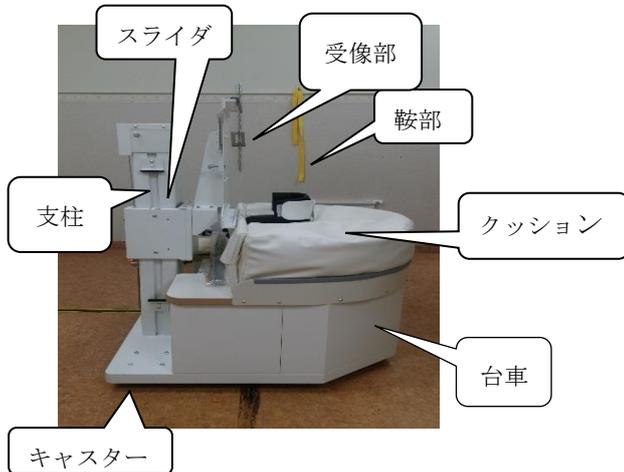
【形状・構造及び原理等】

1. 本装置は、以下の各ユニットから構成されています。

標準構成

- 1) 台車 2) キャスター 3) 鞍 4) 支柱 5) クッション
6) スライダ 7) 受像部

寸法 (mm) 幅 515×高さ 843×奥行 628



2. 原理

本装置は、汎用X線装置を必要とする乳幼児の立位状態で
の位置決めをしたり保持するよう設計されています。

【使用目的又は効果】

本品は、X線管保持装置と組み合わせて乳幼児（0～3才
児）の胸腹部のX線撮影をする際、画像のブレを出来る限
り減少させるよう、乳幼児の全身を安全で適切に位置決め
できる固定具を装備した乳幼児専用の立位撮影台である。

【使用方法等】

1. 使用方法

乳幼児（0～3才児）の胸腹部を正面及び側面でX線撮影を
する際、受像部に検出器をセットし鞍部に乳幼児を座らせ
任意の撮影部位の位置決めを行う。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 未整備の状態で使用すると、部品の落下や装置の転倒、
破損による健康被害や火災発生につながる恐れがある。
- 2) 鞍部へ乳幼児を座らせる場合、転倒などの恐れがあるの
で十分注意すること。
- 3) 乳幼児を座らせる場合は足の位置、干渉物を監視し十分
注意すること。
- 4) 鞍部は乳幼児を座らせて撮影する為に使用するもので
上に立たない様に注意願います。
- 5) クッション部に乳幼児を座らせたり立たせたりしないこ
と。転倒します。
- 6) 受像部や突起物に乳幼児が触れないように監視すること。
- 7) 装置のキャスターは固定されていることを確認の上使用
すること。
- 8) 被検者、操作者、介助者は装置と壁や床等に挟まれない
様に常に注意を払うこと。
- 9) 高齢者、小児等、介助者が必要な場合の検査は介助者
を付けること。

【保管方法及び有効期間等】

動作保証条件（撮影室内）

温度 10～40℃ 湿度 30～85%RH 気圧 700～1060 hPa

結露しないようご注意ください。

〈耐用期間〉

10年〔自己認証（当社データ）による〕

（但し、指定された使用環境において標準的な頻度で使用さ
れ、指定の保守点検と定期交換部品・消耗品の交換をした
場合の年数で、使用状況によっては異なる場合がある）

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検（日常点検）〉

1. 目視による点検

1) 外観の確認

装置の外観に異常がないことを確認すること。

2) 清浄性の確認

清浄な状態であることを確認すること。

- ・装置に被検者の体液、血液、汚物及び造影剤等が
付着していないこと。

3) 装置周辺の確認

装置の妨げになる物がないこと。

2. 機能の確認

1) 装置の正常状態の確認

装置の正常状態・正常動作を確認すること。

- ・装置（附属品含む）の動作
- ・異音、異臭がないことを確認すること。

2) 安全機能の確認

所定の安全機能が正常に作動することを確認すること。

3) 故障時の対応

修理が完了するまで装置の使用を禁止するよう指示・表
示をしてください。人身事故につながる恐れがあります。

4) 洗浄・消毒

- ・本装置を清掃する際、シンナーやベンジンなどの溶液や
コンパウンドなどの研磨剤を含むものを使用しないこと。
- ・金属やゴムに対して強い腐食性を持つ塩素系消毒剤、ま
たは消毒剤の取扱説明書に金属・プラスチック及びゴムの
内一つでも使用が不適と注意書きのある消毒液を使用
しないこと。

詳細は取扱説明書を参照すること。

〈定期交換部品及び消耗品〉

特に設定はしておりません。使用頻度、操作方法、経
年劣化により下記部品交換が発生する場合があります。

〈業者による保守点検〉

1年ごとの定期点検を弊社または弊社の指定する業者
に依頼すること。

項目	点検時 期	点検内容
各部重要固定 部	1年	固定ねじの増し締め

詳細は取扱説明書を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：三共医療機株式会社

住所：大阪市平野区加美東 6-14-22

〔販売業者（販売店）〕

